

「八潮の教育」取り組み紹介

市では、「学力・体力の向上」と「豊かな心の育成」を目指し、さまざまな教育活動、取り組みを行っています。その一部を紹介いたします。

問指導課 ☎048-996-3558、小中一貫教育推進室 ☎048-996-3998

小中一貫教育

市では、市内全小中学校で小中一貫教育を推進しています。これまでの12年間の取り組みで、基礎学力の向上に一定の成果が表れ、不登校児童生徒や非行問題行動が大幅に減少しました。

こうした成果を踏まえ、平成28年度からの10年間を「次のステージ」と捉え、児童生徒の「学力・体力の向上」と「豊かな心の育成」に向けた新たな取り組みを展開しています。

具体的取り組み

学力の向上

市内全小中学校では、「つかむ・見通す↓考える↓深める↓まとめる」という学習の流れとその指導ポイントを記した「八潮スタンダード」(目指すべき授業展開を示したモデル)を活用した授業改善に取り組んでいます。「八潮スタンダード」は、平成32年度から実施される次期学習指導要領の趣旨(知識・技能の習得、思考力・判断力・表現力の育成、学びに向かう力・人間性の育成)を生かした「主体的・対話的な深い学び」の実現を目指しています。



いじめゼロ条例を基にした授業の様子

授業では、自分一人で考える時間や友だちと話し合い、一緒に考える時間を十分に確保し、基礎基本の力と思考力・判断力・表現力の向上を目指しています。

【豊かな心の育成】

「八潮市みんなのでいじめをなくすための条例」が施行されたことを機に、市内全小中学校で「いじめ撲滅」を目指した授業を継続して行っています。

教員が作成した児童生徒の発達段階に応じたモデル授業案を活用し、普段の生活で起こり得る具体的な場面を想定した授業を行い、児童生徒がいじめ撲滅に向けた実践力の向上を目指しています。

不登校や非行問題行動の減少に一定の成果を得た今、授業をとおして児童生徒の心の豊かさを醸成していきます。

【体力の向上】

知・徳・体のバランスの取れた児童生徒の育成を目指すため、平成28年度から小中一貫教育推進の重要な柱の1つとして「学力の向上」「豊かな心の育成」「体力の向上」を加えました。市内全校で、教員が作成した「新体力テスト攻略ハンドブック」を活用した体力向上の取り組みが展開されています。

新体力テストの結果は、普段の体育授業の成果の1つであるため、今後は体育授業の改善をとおした体力向上に取り組んでいきます。

いじめゼロ条例

市では、平成27年9月に「八潮市みんなのでいじめをなくすための条例」(いじめゼロ条例)を制定しました。平成27年10月には、市内の小中学生に安心して中学校に入学してもらえよう、八潮市立中学校生徒会の代表が集まり決定した「いじめ撲滅宣言」を市長に提言しました。

いじめゼロ条例の制定月に合わせ、毎年9月は「八潮市いじめゼロ強化月間」とし、市内全小中学校で「のぼり旗の設置」や「小・中学校合同のあいさつ運動」などを実施

しています。

また、いじめゼロ月間に関わらず、いじめゼロへ向けた話し合いや校舎内にやさしい言葉やばかばかする言葉を掲示するなど、いじめゼロへ向けての活動を行っています。

八潮市立中学校生徒会「いじめ撲滅運動」

八潮市立中学校生徒会では小中一貫教育の取組として以下の活動を行います。

1. 市内すべての中学校で「いじめ撲滅運動」に取り組みます。
2. 中学校の取組を小学生にも知ってもらうため、学区の小学生に対し「いじめ撲滅の大切さ」を呼びかけ交流を図ります。

いじめ撲滅宣言

8ゼミ(学習塾との連携事業)

平成28年度から、「学習塾との連携事業」を実施しています。

市内小学校5年生を対象に、国語と算数の2教科について学習塾の講師による8回の学習指導を行っています。平成28年度は、児童178人が参加し、児童からは、「学校の勉強の復習になった」「自分でもおどろくくらい進んでできた」

との感想がありました。

また、保護者からは、「無料で勉強を教えてもらえてありがたい」「自主的に復習する機会が増えて良かった」などの声をいただきました。

平成29年度も、一人ひとりの学力向上を図り、市全体の学力向上につながるよう、1月から3月の土曜日に8回実施する予定です。

参加者の募集は、11月頃に学校をとおして行います。

「8ゼミ」の名称の由来

平成29年度から、学習塾との連携事業の名称を「8ゼミ」としました。この名称には、次のような意味が込められています。

- ①「8」は八潮の「八」を表している。
- ②「8」は横にすると「∞(無限大)」となり、子どもの無限の可能性を表している。
- ③「8」は「ハチ」と読み、「蜂のようにこつこつと学習に取り組んでほしい」という願いが込められている。



8ゼミの授業風景

ジョイスタ(土曜勉強会)

英語のジョイ(Joy・喜)とスタディ(Study・学習)を掛け合わせた名称です。市内の児童生徒の学力向上

(主に、基礎的・基本的な知識や技能の習得)を目指しています。申込書は学校をとおして配布します。

▼特別授業教室(6~11月) 八潮市役所別館を会場にして、算数・英語・社会・理科に関する内容などについて授業をしています。

講師は、教員や企業などのインストラクターなどです。平成29年度は、インストラクターによる英語体験や理科関係の実験、教員による算数(図形)の体験授業が行われています。どの授業も70人以上の児童生徒が参加しています。授業内容によって、対象学年は変わります。



外国人講師による英語の特別授業

▼パワーアップ教室(6~11月) 市内の小学校を会場に、宿題や八潮ベータシク、自主学習などの学習支援をしています。支援員の先生が詳しく教えます。市内の小学校3~6年生が対象です。



パワーアップ教室

▼入試対策教室(12~1月) 八潮市役所別館を会場にして、公立高校入試の対策として、国語・数学・英語・理科・社会の問題の解き方やドリル学習などを中学校教員がきめ細かく指導します。この取り組みで、生徒が自信を高めて受験できるよう支援します。市内の中学校3年生が対象です。

八潮こども夢大学

子どもたちの学習に対する興味・関心を喚起させ、知的好奇心や探究心をかき立てるため、市内の小学校5・6年生、中学校1年生を対象に「八潮こども夢大学」を実施しています。さまざまな分野の大学などと連携し、学ぶことの意義や将来の夢を育む児童生徒を育成しています。

平成28年度は聖徳大学、国士館大学、東海大学、淑徳大学、昭和大、ハリウッド大学院大学の6大学で実施されました。I期4回、II期4回の計8回実施され(10~12月の土曜日に開催)、40人の児童生徒が参加し、将来への希望を新たにしました。

平成29年度も、10~12月の土曜日に6大学でI期4回、II期4回の計8回実施します。



アナウンサー体験